

農林水産・食品分野の公募情報（2020年10月14日） 10月7日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・独立行政法人環境再生保全機構：「令和3年度環境研究総合推進費」
<https://www.erca.go.jp/suishinhi/koubo/index.html>
分野等：統合領域、気候変動領域、資源循環領域、自然共生領域、安全確保領域
公募期間：2020年9月25日～10月28日
- ・文部科学省：「令和3（2021）年度科学研究費助成事業（科研費）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/boshu/1394561.htm
分野等：新学術領域研究、特別研究促進費
公募期間：2020年9月1日～11月5日
- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和3（2021）年度科学研究費助成事業（科研費）」
https://www.jspss.go.jp/j-grantsinaid/02_koubo/index.html
分野等：特別推進研究、基盤研究（S・A・B・C）、挑戦的研究（開拓・萌芽）、若手研究
公募期間：2020年9月1日～11月5日
- ・JST：「令和2年度産学共同実用化開発事業 NexTEP 一般タイプ」
<https://www.jst.go.jp/jitsuyoka/bosyu.html>
分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、開発リスクを伴う規模の大きい開発を支援。
公募期間：2020年3月31日～11月30日（第2回）、2021年3月31日（第3回）
- ・JST：「令和2年度産学共同実用化開発事業 NexTEP 未来創造ベンチャータイプ」
<https://www.jst.go.jp/jitsuyoka/bosyu.html>
分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、原則として設立後10年以内の企業が行う、開発リスクは高いが未来の産業を創造するインパクトが大きい開発について支援。
公募期間：2020年3月31日～11月30日（第2回）、2021年3月31日（第3回）
- ・JST：「令和2年度 研究成果最適展開支援プログラム A-STEP 企業主体（返済型）」
<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html>
分野等：大学等の研究成果・技術シーズに基づく企業主体による実用化開発を行う。
公募期間：2020年3月31日～11月末（第2回）、2021年3月末（第3回）
- ・JST：「令和3年度地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム」
<https://www.jst.go.jp/global/koubo.html>
分野等：
 1. 環境・エネルギー分野「地球規模の環境課題の解決に資する研究」
 2. 環境・エネルギー分野「低炭素社会の実現とエネルギーの高効率利用に関する研究」
 3. 生物資源分野「生物資源の持続可能な生産と利用に資する研究」
 4. 防災分野「持続可能な社会を支える防災・減災に関する研究」公募期間：2020年9月8日～11月9日
- ・JST：「令和2年度新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染防止に対応する緊急公募」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_easia_jrp_covid19.html
分野等：非医療分野での新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策研究
公募期間：2020年9月10日～10月22日
- ・NEDO：「2020年度 研究開発型スタートアップ支援事業/NEDO Entrepreneurs Program（NEP）（第2回公募）」
https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100280.html
分野等：NEDOは、具体的な技術シーズを活用した事業構想を有する起業家候補支援プログラム（NEDO Entrepreneurs Program：以下「NEP」という）で活動する起業家候補人材の公募を行う。採択されたNEP事業者は、NEDOが委嘱する事業化支援人材によるハンズオン支援を受けながら、事業化可能性の調査や事業化促進に向けた研究開発、実証等の活動を行う。

公募期間：2020年10月8日～11月20日

- ・NEDO：「2020年度 研究開発型スタートアップ支援事業/シード期の研究開発型スタートアップに対する事業化支援（第3回公募）」

https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100277.html

分野等：具体的な技術シーズを活用した事業構想を持ち、NEDO認定VCより、NEDOに申請する助成対象費用の1/3以上の金額の出資を受ける STS（シード期の研究開発型スタートアップ：Seed-stage Technology-based Startups）に対してNEDOは助成する。助成対象経費は技術シーズの事業化に必要な経費（実用化開発、企業化可能性調査等）。

公募期間：2020年10月9日～12月3日

- ・内閣府（食品安全委員会）：「令和3年度食品健康影響評価技術研究」

http://www.fsc.go.jp/chousa/kenkyu/kenkyu_koubo/kenkyu_r3_koubo.html

分野等：

1. ハザード・ばく露実態の評価に必要な科学的知見の集積
2. 健康影響発現メカニズムの解明
3. 新たなリスク評価方法等の確立
4. その他

公募期間：2020年9月16日～10月20日

- ・国土交通省：「令和3年度河川砂防技術研究開発」

<https://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/kenkyu.html>

分野等：

1. 河川・水防災技術分野
2. 河川技術・流域管理分野
3. 砂防技術分野
4. 海岸技術分野
5. 地域課題分野

公募期間：2020年10月12日～11月13日

■民間等

- ・公益財団法人八洲環境技術振興財団：「研究開発・調査助成」

https://www.yashimadenki.co.jp/zaidan/enterprise_application.php

分野等：

1. 再生可能エネルギー源等に関連する技術開発
2. クリーン燃料
3. エネルギーの転換、輸送、貯蔵、利用の高効率化、合理化およびそれらのシステム
4. エネルギー材料、デバイス
5. 環境保全、地球温暖化防止、エネルギー利用上の技術
6. 環境技術マネジメントの基礎研究

公募期間：2020年8月1日～10月31日

- ・公益財団法人花王芸術・科学財団：「令和3年度花王科学奨励賞」

<http://www.kao-foundation.or.jp/assist/science/research.html>

分野等：

1. 化学・物理学分野
固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の科学に関する研究
2. 医学・生物学分野
生物個体が外界や自らのもつ内腔（腸管、気管など）に接する部位や、脈管系（血管、リンパ管など）を形成する表皮、上皮、内皮の各細胞およびその付属器官や関連する生理機能を対象とする、個体、臓器、細胞または分子レベルの医学・生物学

公募期間：2020年7月1日～10月31日

- ・公益財団法人鹿島学術振興財団：「2021年度研究助成」

<https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/research-grant/>

分野等：

1. 都市・居住環境の向上

2. 国土・資源の有効利用
3. 防災・危機管理の推進
4. 文化・自然環境の保全

公募期間：2020年7月1日～11月20日

- ・一般財団法人内藤泰春科学技術振興財団：「2021年度（令和3年度）調査・研究開発助成」

<http://www.naito-zaidan.or.jp/boshu/Jyosei/Kenkyu/kenkyuouboyokou.html>

分野等：独創的な科学技術の研究開発で、地域の産業又は中小規模の企業の発展に寄与しうるもの。

公募期間：2020年8月1日～11月2日

- ・うま味研究会：「第27回うま味研究助成」

<https://www.srut.org/subsidize/saboutline/>

分野等：

1. うま味に関する基礎研究（生理学、分子生物学、神経科学など）
2. うま味に関する応用研究（栄養学、食品科学など）
3. テーマ特定助成1「うま味物質の減塩への貢献の本質に関する科学的研究」
4. テーマ特定助成2「ヒトの母乳には他の動物より遊離グルタミン酸が多く含まれることの意義の解明に寄与する研究」

公募期間：2020年7月27日～10月31日

- ・公益財団法人昭和聖徳記念財団：「第30回（令和2年度）学術研究助成」

http://www.f-showa.or.jp/2_jigyo/2_biology.html#jyoseibosyu

分野等：系統分類学

公募期間：2020年7月?日～12月10日

- ・一般財団法人国土技術研究センター：「2020年度（第22回）研究開発助成」

<http://www.jice.or.jp/review/assistances>

分野等：

住宅・社会資本整備に係わる先進的な研究・技術開発とし、以下のいずれかに該当する研究開発を対象として公募する。

なお、分野横断的な研究開発の応募を期待する。

1. 応用研究課題：研究開発の成果が次の①～③のいずれかに該当する研究。

①安全に安心して暮らせる国土の実現に寄与するもの。

②人・もの・情報が効率的に通いあえる国土の実現に寄与するもの。

③心豊かに暮らせる快適で美しい国土の実現に寄与するもの。

2. 重点研究課題：研究開発の成果が④～⑩のいずれかに該当する研究。

④水災害リスクと防災・減災に関する研究

⑤河川堤防等の信頼性評価に関する研究

⑥社会潮流の変化に対応した道路ネットワークのあり方に関する研究

⑦人中心や賑わい創出等を目的とした道路空間再構築に関する研究

⑧人口減少社会における持続可能な都市の構築に関する研究

⑨今後のあるべき建設生産システムに関する研究

⑩社会資本の戦略的な維持管理に関する研究

公募期間：2020年8月1日～10月31日

- ・公益財団法人食生活研究会：「2021年度研究助成」

<https://www.z-ssk.org/about/guideline.html>

分野等：

1. 自然科学系：穀物科学、食品加工、食品安全、食品機能、栄養学、その他の生命科学等に関する研究

2. 人文社会科学系：食料・農業政策、法制度、市場動向・消費動向、消費者とのコミュニケーション等に関する研究

公募期間：2020年8月3日～10月30日

- ・公益財団法人園芸振興松島財団：「2020年度第47回研究助成」

<http://www.matsushima-foundation.or.jp/josei/josei.html>

分野等：わが国における青果物（花きは除き、イモ類は含む）の生産、流通および消費に関する研究活動で、2022年9月末日までに研究成果が期待されるもの。

公募期間：2020年8月?日～10月末日

- ・公益財団法人本庄国際奨学財団：「2021年度食と健康研究助成金」

<https://www.hisf.or.jp/researcher/research-fellowship/>

分野等：

食品および食品成分の健康維持増進効果をヒトを対象とした試験で検証する研究（介入試験、疫学調査など）や、ヒトで検証することを前提とした有用成分のスクリーニング研究、作用機序を解明する研究を対象とする。重点を置く研究分野は以下のとおり。

1. 高齢化に伴う疾患の予防とQOLの維持、メンタルヘルスの維持、メタボリックシンドロームの予防、免疫系の調整
2. 茶 (*Camellia sinensis*) の健康効果

公募期間：2020年9月1日～10月15日

- ・公益財団法人飯島藤十郎記念食品科学振興財団：「2020年度学術研究助成」

<http://www.iijima-kinenzaidan.or.jp/collection/collection.html>

分野等：

米麦その他の主要食糧等を原料とする食品に係る食品科学等の研究領域で以下に具体的な研究分野を例示する。

1. 生産・加工、2. 成分分析、3. 食品の機能・栄養、4. 安全・衛生、保存・貯蔵、5. 物性、品質、調理、
6. 食品素材として利用される乳、卵、豆など及びそれらの成分の研究、
7. 食品素材として利用される澱粉・多糖類、油脂の研究、8. 食品製造に利用される発酵・微生物の研究、
9. 食品科学との学際的研究など

公募期間：2020年9月1日～10月20日

- ・公益財団法人長瀬科学技術振興財団：「2021年度研究助成」

<https://www.nagase-f.or.jp/grant-0/>

分野等：有機化学及び生化学、並びに関連分野において申請者が主体的に進める研究

公募期間：2020年9月1日～11月1日

- ・公益財団法人野口研究所：「2020年度野口遵研究助成金」

<https://www.noguchi.or.jp/entry.php>

分野等：

1. ライフサイエンスの進展に寄与する研究
2. エネルギー・資源・環境の革新に寄与する新材料や新プロセスに関する研究
3. 新しい電子材料やデバイスに関する研究

公募期間：2020年9月1日～10月31日

- ・公益財団法人平和中島財団：「2021（令和3）年度研究助成」

<http://www.hnf.jp/josei/>

分野等：

1. 国際学術共同研究助成
対象分野は特に限定しないが、学際的な組織で行われる研究が望ましい。
2. アジア地域重点学術研究助成
対象分野はアジア地域（中近東、シベリア等を含む）に関するものであれば特に限定しない。

公募期間：2020年9月1日～10月31日

- ・公益財団法人市村清新技術財団：「第106回（令和2年度第2次）新技術開発助成」

http://www.sgkz.or.jp/download/newtech/download.html?sscl=ZD_top_now_newtech

分野等：基本原理の確認が終了（研究段階終了）した後の実用化を目的にした開発試作を対象にしている。また、地球環境保全、特に地球温暖化防止は重要と考え環境分野を設け技術開発を支援する。

公募期間：2020年10月1日～20日

- ・公益財団法人野田産業科学研究所：「野田産研研究助成（2021年度募集）」

<https://www.nisr.or.jp/promotion/activity-top/>

分野等：主として発酵化学を基盤とする産業に寄与することを目的とする応用生命科学研究

公募期間：2020年10月1日～31日

- ・公益社団法人日本農芸化学会：「第48回研究奨励金」

https://www.jsbba.or.jp/info/grant/info_grant_48syorei.html

分野等：農芸化学諸分野における意欲的な研究

公募期間：2020年8月20日～10月31日

- ・公益財団法人立石科学技術振興財団：「2021年度 研究助成(A)(B)(C)」

<https://www.tateisi-f.org/research/abc/>

分野等：エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための研究活動に助成する。
公募期間：2020年9月1日～10月31日

- ・公益財団法人双葉電子記念財団：「2021年度自然科学研究助成」
<http://futaba-zaidan.org/business/research.html>
分野等：1. 情報通信・ロボット、2. 先端材料・加工技術、3. 先端医工、4. 環境・エネルギー、5. その他
公募期間：2020年9月1日～10月16日
- ・株式会社リバネス：「第50回リバネス研究費 プランテックス賞」
https://r.lne.st/2020/09/01/50th_plantx/
分野等：植物科学分野に関するあらゆる研究
公募期間：2020年9月1日～10月31日
- ・株式会社リバネス：「第50回リバネス研究費 パナソニック アプライアンス社賞」
https://r.lne.st/2020/09/01/50th_panasonic/
分野等：健やかな心身と未来の暮らしにつながる研究
公募期間：2020年9月1日～10月31日
- ・株式会社リバネス：「第50回リバネス研究費 日本ハム賞」
https://r.lne.st/2020/09/01/50th_nippon_ham/
分野等：食の未来につながる研究
公募期間：2020年9月1日～11月30日
- ・公益財団法人日本科学協会：「2021年度笹川科学研究助成（学術研究部門）」
<https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/>
分野等：人文・社会科学および自然科学（数物・工学、化学、生物、複合、ただし医学を除く）に関する研究を対象とする。
その中でも「海に関係する研究」は重点テーマとして支援する。
公募期間：2020年9月15日～10月15日
- ・公益財団法人河川財団：「2021年度河川基金助成（研究者・研究機関部門）」
<https://www.kasen.or.jp/kikin/tabid290.html>
分野等：防災・減災や河川・流域の視点から、治水・利水・環境に関する新たな科学的知見を得る取り組みや新技術の開発に向けた調査・研究を行う、研究機関等に助成を行う。
公募期間：2020年10月1日～11月16日
- ・一般財団法人天野エンザイム科学技術振興財団：「第22回酵素応用シンポジウム研究奨励賞」
<https://www.amano-enzyme.co.jp/corporate/foundation/symposium.html>
分野等：生化学分野、食品分野
公募期間：2020年10月1日～11月30日
- ・一般財団法人大成学術財団：「2021年度研究助成」
<https://www.taisei-foundation.or.jp/requirements/index.html>
分野等：人がいきいきとする環境を実現する学術研究（建築・土木・開発・エネルギー・環境・防災等に関する学術研究）
を助成し、もってわが国の学術研究の発展に寄与することを目的としている。
公募期間：2020年9月7日～11月13日
- ・公益財団法人エリザベス・アーノルド富士財団：「令和3年度学術研究助成」
<http://www.fujizaidan.or.jp/bosyuu.html>
分野等：
 1. 米、麦等に関する研究
 2. 米、麦等を原料とする食品の生産・加工・流通・生理的機能性等に関する研究
 3. 米、麦等を原料とする食品製造における技術の向上発展に関する研究
 4. 米、麦等を原料とする食品製造における機械の向上進歩に関する研究公募期間：2020年11月1日～12月15日
- ・公益信託伊藤徳三ひまし研究基金：「2021年度研究助成」
https://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/pdf/ItoTokuzoHimashi_01a.pdf
分野等：

ひま種子、ひまし油、ひまし油誘導体（リシノール酸、セバシン酸、ウンデシレン酸、2-オクタノール、12-ヒドロキシステアリン酸等）に関する次の研究を対象とする。

1. ひまし油・ひまし油誘導体の精密化学変換に関する研究
2. ひまし油・ひまし油誘導体を利用する機能材料及び生物活性物質に関する研究
3. ひま種子の増産に資する育種及び栽培技術に関する研究
4. 上記1～3以外のひまし油関連産業の発展に資する基礎・応用研究

公募期間：2020年11月16日～2021年1月15日

- ・公益財団法人三菱UFJ技術育成財団：「2020年度第2回研究開発助成金」

<http://www.mutech.or.jp/whatsnew/index.html>

分野等：

現在の技術から見て新規性があるもので、以下のいずれかに該当し、原則として2年以内に事業化の可能性のあるもの。

1. 産業経済の健全な発展と国民生活の向上に資すると認められる新技術・新製品及び関連する設備・部品・原材料等の開発に関するもの。
2. 1に準ずるもの。

公募期間：2020年9月20日～10月20日

- ・株式会社資生堂：「第14回資生堂女性研究者サイエンスグラント」

<https://corp.shiseido.com/jp/rd/doctor/grants/science/>

分野等：自然科学分野（理工科学分野、生命科学分野いずれも応募可能）。界面・コロイド化学の応募を積極的に歓迎する。

公募期間：2020年9月7日～11月16日

- ・公益財団法人池谷科学技術振興財団：「2021年度助成金」

https://www.iketani-zaidan.or.jp/system/?page_id=05

分野等：先端材料及びこれに関連する科学技術

公募期間：2020年10月1日～11月30日

- ・粉体工学情報センター：「2021年度（第17回）研究助成」

<https://www.icpt.jp/kenkyuu/index.html>

分野等：

1. 食品粉体に関わる研究
2. 粉体単位操作に関わる基礎研究

公募期間：2020年10月1日～12月25日

- ・一般財団法人田沼グリーンハウス財団：「2020年度研究助成」

<https://tanuma-ghfound.or.jp/entry/>

分野等：

1. 食事を通じた健康に関する研究
2. 食とホスピタリティ領域における、最新技術の活用に関する研究

公募期間：2020年10月1日～12月31日

- ・公益財団法人山田科学振興財団：「2021年度研究援助」

https://yamadazaidan.jp/jigyo/bosyu_kenkyu.html

分野等：自然科学の基礎的研究

公募期間：2020年10月1日～2021年2月28日

- ・公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団：「2021年度研究助成」

<https://www.saltscience.or.jp/research.html>

分野等：

1. 一般公募研究
理工学、医学及び食品科学の3分野で塩に関する研究を募集する。
2. プロジェクト研究
理工学、医学及び食品科学の各分野で、年度ごとに分野とプロジェクト研究課題を定め募集している。2021年度は理工学分野で課題名「微結晶添加・剪断力付与によって食塩の生産速度と品質を高める晶析技術の基礎研究」について募集する。

公募期間：2020年10月25日～11月25日

- ・公益財団法人市村清新技術財団：「第30回（令和3年度）植物研究助成」

http://www.sgkz.or.jp/download/plant/download.html?sscl=ZD_top_now_plant

分野等：

1. 植物研究園（静岡県熱海市）を利活用し、工学的手法を用いた植物の生態研究
2. 植物の生態研究に必要な計測技術の開発と研究
3. 植物機能の利用によるみどりの回復、植物多様性の保全・再生、省資源に関する研究

公募期間：2020年11月10日～30日

・公益財団法人 I-O DATA 財団：「研究開発助成」

<https://iodata-foundation.or.jp/development.html>

分野等：

1. ITによる社会的課題解決・文化貢献
2. ITによるビジネスモデル実現
3. 過去に採択された研究課題の社会実装実現

公募期間：2020年9月24日～11月24日

・公益財団法人不二たん白質研究振興財団：「令和3年度研究助成（一般研究）」

<https://www.fujifoundation.or.jp/aid/assist01.html>

分野等：

研究領域は、第一領域：大豆たん白質および大豆関連成分に関する研究、第二領域：大豆以外の植物性たん白質の研究の2領域とする。

研究分野は以下の4分野とするが、各分野に跨る応募も歓迎する。

- A. 遺伝・育種・成分・品質などに関する研究
- B. 調理・風味・加工・物性などに関する研究
- C. 栄養・健康、疾病予防・治療などに関する研究
- D. 食文化、食行動などに関する研究

萌芽的研究については選考の際に配慮する。また、第一領域でのD分野への応募を歓迎する。

公募期間：2020年10月1日～11月30日

・公益財団法人不二たん白質研究振興財団：「令和3年度研究助成（特定研究）」

<https://www.fujifoundation.or.jp/aid/assist02.html>

分野等：人における健康の維持や病気の予防等に期待される大豆たん白質および関連成分の基礎、応用あるいは生活への活用に関する領域の研究。

公募期間：2020年10月1日～11月30日

・公益財団法人不二たん白質研究振興財団：「令和3年度研究助成（若手研究者枠）」

<https://www.fujifoundation.or.jp/aid/assist03.html>

分野等：

研究領域は、第一領域：大豆たん白質および大豆関連成分に関する研究、第二領域：大豆以外の植物性たん白質の研究の2領域とする。

研究分野は以下の4分野とするが、各分野に跨る応募も歓迎する。

- A. 遺伝・育種・成分・品質などに関する研究
- B. 調理・風味・加工・物性などに関する研究
- C. 栄養・健康、疾病予防・治療などに関する研究
- D. 食文化、食行動などに関する研究

尚、第一領域でのD分野への応募を歓迎する。

公募期間：2020年10月1日～11月30日

・公益財団法人ハーモニック伊藤財団：「2021年度助成事業」

<https://www.harmonicito-f.or.jp/furtherance/requirements/>

分野等：

1. 「科学技術」に関する学術的、技術的な研究に関する助成
2. 「文化芸術」に関する学術的研究並びに美術・工芸の振興に関する助成

公募期間：2020年10月1日～11月30日

・公益財団法人フジシール財団：「2021年度パッケージ研究助成事業」

<http://www.fujiseal.or.jp/support/index.html>

分野等：パッケージに関わる研究を対象とする。特に、従来にない斬新な発想や枠組みで取り組む研究、パッケージに関する認識や研究活動に新たな広がりや深みをもたらすことが期待される研究、パッケージ分野の環境対策に関する

る研究を優先的に対象とする。

公募期間：2020年9月23日～11月30日

- ・一般社団法人Jミルク：「2021年度「牛乳乳製品健康科学」学術研究」

http://m-alliance.j-milk.jp/koubo/2021/2021_kenko.html

分野等：

1. 牛乳乳製品が免疫機能に及ぼす影響に関する研究
2. 牛乳乳製品が加齢に伴う栄養代謝に及ぼす影響に関する研究
3. 牛乳乳製品に関わる新規探索研究
4. 新型コロナウイルスがもたらした生活への影響と牛乳乳製品との関連に関する調査・研究

公募期間：2020年10月1日～12月31日

- ・公益財団法人水産無脊椎動物研究所：「2021年度研究助成」

<https://www.rimi.or.jp/josei/>

分野等：水産（水棲）無脊椎動物（昆虫類を除く）の形態・発生・生理・分類・系統・生態・行動などに関するフィールドでの生物学的な調査研究

公募期間：2020年10月7日～2021年1月7日

【研究開発関連以外】

■省庁等

- ・JST：「新たな目標検討のためのビジョン公募」

<https://www.jst.go.jp/moonshot/koubo/202009/>

分野等：新型コロナウイルス感染症を受けた社会情勢の変化を踏まえ、新たなムーンショット目標の検討を進めることとなった。今後の時代を担う若手の柔軟かつ自由なアイデアを取り入れながら、「ポストコロナ/アフターコロナ」を見据えた将来の社会経済のあるべき姿（ビジョン）を議論していきたいと考えている。そのため、新たな目標案の検討を行う若手を中心とする目標検討チームを公募する。

公募期間：2020年9月8日～11月10日